

日本学生支援機構 大学等奨学生 「奨学金継続願」の提出（インターネット入力）について

東北大学 教育・学生支援部
学生支援課 経済支援係

1. 配布物の受領

各学部・研究科奨学金担当係（1，2年生については学生支援課・経済支援係）の指示に従い、必ず貸与額通知書、継続願提出用 ID・パスワードを受け取ってください。

2. インターネットでの入力

入力期限：平成23年 1月31日（月）

上記期限までに必ずインターネットでの入力を終わってください。
なお、下記留意事項を必ず熟読の上、提出してください。

※1種・2種併用者は両者とも入力作業が必要となります。

【入力手順】

1) 「奨学金継続願」提出用ホームページにアクセス

<http://ttt.ikusys.jasso.go.jp>

2) 識別番号（ユーザ ID とパスワード）の入力

「貸与額通知書」の右頁の「奨学金継続願提出用 識別番号」に記載されている「ユーザ ID」と「パスワード」を入力してください。

3) 各種項目の入力

● 「A－奨学金継続願について」・「B－誓約書」

誓約日付は入力日を記入してください。

● 「C－あなたの個人情報」・「D－奨学金振込みの継続の確認」・「E－あなたの返還誓約書情報」

① 「C－あなたの個人情報」、「あなたの返還誓約書情報」の表示内容について変更が無いか確認してください。

なお、変更した項目がある場合は、奨学金担当窓口に申し出てください。

※すでに書類を提出している場合でも継続手続き画面に反映されない場合がありますが、継続手続き上の問題はありません。

② 「D－奨学金振込みの継続の確認」について、奨学金の継続を希望する場合は「奨学金の継続を希望します」を必ず選択してください。

なお、「希望しない」場合、異動願（届）（辞退）を提出することとなりますが、一度辞退してしまうと、奨学金を復活することは出来ませんので十分注意してください。

● 「F－奨学金振込の継続の確認」について

「返還の義務」について、「返還の義務を自覚していない」を選択した場合、平成 23

年4月以降の奨学金は廃止となり、後からの修正は出来ませんので、十分注意してください。

● 「G—経済状況」について

本人「収入・支出等」のすべての項目について、2009年12月～2010年11月の年額を記入してください。（1年次については、4月～11月までの額を記入してください。）

なお、「収入金額」と「支出金額」の差が36万円（院生は45万円）以上の場合、奨学金の減額指導を行います。以下の点に注意し、正しい金額を記入してください。

1) 「支出・授業料」について

支出の「1）学費」について授業料は「53万円（専門職大学院（会計）は58万円、専門職大学院（法科）については80万円）」と入力してください。

※授業料免除を受けた場合は、免除額を差し引いた金額を学費として入力してください。

一例：前期・後期共に全額免除の場合 → 「0円」と記入する

前期・後期共に半額免除の場合 → 「26万円（専門職大学院（会計）は29万円、専門職大学院（法科）については40万円）」と記入する。

2) 「収入・日本学生支援機構の奨学金」について

自動的に表示されますので、入力の必要はありません。「家庭からの給付」等他の項目に奨学金貸与年額を含まないようにしてください。

● 「H—学生生活の状況」・「I—学習の状況」

各項目について漏れなく入力してください。

● 「J—アンケート」

各項目について漏れなく入力してください。

4) 入力項目の確認

すべての入力終了後、「奨学金継続願情報一覧」が表示されますので、入力項目に誤りがないか再度確認してください。

5) 入力の終了

「4）入力項目の確認」の終了後、奨学金継続願が送信されます。その際、「受付番号」が表示されますが、必ず「受付番号」をメモ等に控えておき、平成23年度4月の奨学金振込を確認するまで保管してください。

【参考】

下記ホームページ上に継続願入力マニュアルが掲載されておりますので、ご活用ください。

http://docu.jasso.go.jp/22tekikakumanual_ch20.pdf

【事務担当】

教育・学生支援部 学生支援課 経済支援係

〒980-8576 仙台市青葉区川内 41

TEL：022-795-7816 FAX：022-795-7771

e-mail：shogaku@bureau.tohoku.ac.jp